

2006 年度精密工学会秋季大会学術講演会講演募集について

1. 期 日 平成 18 年 9 月 20 日 (水) ~ 22 日 (金)
(9 月 19 日 (火) 見学会・後述)
2. 会 場 宇都宮大学 峰キャンパス (栃木県宇都宮市峰 350)
3. 講演申込開始 平成 18 年 5 月 8 日 (月) 9 時から
4. 講演申込締切 平成 18 年 6 月 9 日 (金) 17 時まで
5. 講演申込費締切日 平成 18 年 8 月 31 日 (木) までにお納め下さい。
6. 講演論文原稿締切 平成 18 年 7 月 20 日 (木) 17 時まで
7. 講演論文公開予定 平成 18 年 9 月 5 日 (火) (講演論文集 CD-ROM 発行)
8. 登壇資格
講演者 (登壇者) は個人会員 (正会員・学生会員・学生会員 Web 級・名誉会員) に限ります。
・会員番号は名簿または会誌送付用封筒の宛名ラベルをご参照下さい。
・未入会者で、講演希望の方は事前に入会手続きをお願い致します。会員番号が決定後、講演申込み願います。
・登壇者を筆頭に申込んでいただきますが、講演原稿での著者の順番はこれに従う必要はありません。
9. 講演申込みについて
 - 1) 講演申込みは、すべて精密工学会ホームページで受け付けます。締切期日を厳守して下さい。直ちにプログラム編成を行いますので、遅れたものは理由を問わず受け付けません。なお、精密工学会ホームページには講演募集に関する最新情報を掲載します。
 - 2) 申込先
http://www.jspe.or.jp (精密工学会ホームページ)
(問合せ先) 社団法人精密工学会
102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2 階, 電話: 03-5226-5191
 - 3) 講演申込みは 1 件につき 1 通登録して下さい。
 - 4) 講演申込みには下記の費用が必要です。
正会員: 10 000 円 (講演申込費, 登壇者の大会参加費, 講演論文 CD-ROM, アブストラクト集含む。ただし、同一登壇者が 2 件目以降を申込む場合については 1 件毎に 5 000 円。)
学生会員, 学生会員 Web 級: 5 000 円 (講演申込費, 登壇者の大会参加費, アブストラクト集含む。ただし、同一登壇者が 2 件目以降を申込む場合については 1 件毎に 5 000 円。)
送金方法: 現金書留・郵便振替・銀行振込
郵便振替: 00180-3-6115, 社団法人精密工学会
銀行振込: みずほ銀行九段支店, 普通預金, 口座番号 8047788, 社団法人精密工学会
 - 5) 講演論文原稿は、PDF 原稿の書き方 (会告 5・7 ページ) を参考に作成し、原稿締切日までに指定の web ページから提出して下さい。
 - 6) 申込んだ講演に対し、講演論文集原稿を期限までに提出し、著者のいずれかが会場で発表する必要があります。
 - 7) 講演論文集および口頭発表に用いる言語は日本語または英語といたします。
 - 8) 講演論文集 CD-ROM に収録された論文の著作権およびアブストラクト集に掲載される概要の著作権は社団法人精密工学会に帰属します。著作権には複製権、翻案権、翻訳権を含みます。
10. 講演申込の方法
 - 1) 講演申込みは、インターネットの精密工学会ホームページで登録して下さい。
 - 2) 講演申込みの項目は会員番号、登壇者名、E-mail、講演者名、勤務先、所属、講演題目、発表内容の分類 (分類、コード)、キーワード、使用言語、使用機材、会員資格、連名者名、勤務先、当日出欠、講演要旨 (和文・英文)、講演申込費払込方法、送金予定日、連絡者氏名、連絡先、郵便番号、住所、勤務先、所属、電話、FAX です。
 - 3) 同一題目の第 1 報 ~ 第 n 報には必ず副題を入れて下さい。
 - 4) 講演要旨はそのままアブストラクト集に収録します。講演要旨には図表は掲載できません。研究内容が把握できるわかりやすい文章を 200 字以内で書いて下さい。
JST (独立行政法人 科学技術振興機構) データベース用アブストラクトには、英文 (100 ~ 200 word 程度) を掲載いたします。講演論文については、大会終了半年後に掲載いたします。
 - 5) 分類・コード・キーワードの入力について
プログラム分類・コード・キーワードを別紙一覧表の通り設定しました。このキーワードはあくまでもセッションを構成するための「セッションキーワード」です。文献検索用のキーワードではありませんので、ご理解下さい。申込内容にふさわしい分類・コード・キーワードを選択し、所定欄に入力して下さい。オーガナイズドセッションに適切なものがない場合は分類のみを指定し、コードは「99」と入力して下さい (一般セッション)。一般セッションの場合、「キーワード」欄にはふさわしいキーワードを自由に入力して下さい。
・プログラム編成はキーワードで単純にソートされたものに基づいて行われます。
・キーワードは参加者からのご意見を反映し毎回変更される予定です。
11. 発表形式
本講演会の発表形式は、一般セッションとオーガナイズドセッションです。オーガナイズドセッションは一般セッションと同一形式です。以下のようなセッションを用意しましたので、内容にふさわしい研究発表を募集いたします。
<注意事項>
 - 1) オーガナイズドセッションに申込みをする場合は、希望するセッションで指定された分類・コード・キーワードを所定欄に必ず入力して下さい。入力漏れ、入力ミスがあるとご希望のセッションにまわりませんのでご注意ください。
 - 2) プログラム編成は、その編成権を学术交流委員会がもち、また責任をもって行います。その結果、ご希望のセッションとは異なるセッションでの発表になることがありますので、予めご承知おき下さい。また、プログラムは原則として変更できません。

オーガナイズドセッション・一般セッション表

<分類>

A：設計・生産システム

B：加工技術・材料

C：メカトロニクス・知的システム

D：計測・品質管理

E：医用・福祉工学

F：技術史・教育

G：新領域，その他

分類	コード	OS/一般	セッションテーマ	オーガナイザー	キーワード
A	1	OS	形状モデリング	鈴木宏正（東京大）	形状情報処理，CAD，点群・メッシュモデリング，曲線・曲面・ソリッドモデリング
A	2	OS	デジタルスタイルデザイン	青山英樹（慶應大），金井 理（北海道大）	意匠設計（スタイルデザイン），リバーエンジニアリング，形状モデリング技術，意匠形状評価技術
A	3	OS	生産システムのエンジニアリング（基礎・理論）	荒井栄司（大阪大），樋野 励（名古屋大），藤井信忠（東京大）	スケジューリング，工程計画，新生産システム概念
A	4	OS	生産システムのエンジニアリング（応用・実践）	日比野浩典（機振協技研），谷水義隆（大阪府立大），光行恵司（デンソー）	生産システム設計・評価，サプライ，企業導入事例
A	5	OS	作業者配慮型生産支援環境	杉 正夫（東京大），小谷 潔（東京大）	作業者配慮，作業支援，知的生産システム
A	6	OS	循環生産のためのライフサイクルエンジニアリング	高田祥三（早稲田大），梅田 靖（大阪大），増井慶次郎（産総研）	環境問題，ライフサイクル設計，ライフサイクルマネージメント，環境配慮設計
A	7	OS	設計とサービス工学	下村芳樹（首都大東京），新井民夫（東京大）	設計，設計支援，サービス，CAD
A	8	OS	モノづくりにおける最適化手法の活用	吉村允孝（京都市大），西脇眞二（京都市大）	モノづくり，最適化，設計生産
A	9	OS	生産システムの支援技術	神田雄一（東洋大），木村利明（機振協）	生産システム制御，ネットワーク技術，生産支援技術
A	99	一般	設計・生産システム一般		
B	1	OS	工作機械の高速高精度化	幸田盛堂（大阪機工），白瀬敬一（神戸大），松原 厚（京都市大），森本喜隆（宇都宮大）	工作機械，高速主軸，高速送り，高速高精度制御
B	2	OS	高能率・高精度化のための切削工具	臼杵 年（島根大），新谷一博（金沢工大），関谷克彦（広島大）	切削工具，切削加工技術，切削特性
B	3	OS	多軸制御加工計測	竹内芳美（大阪大）	多軸制御，加工，計測，精度補正
B	4	OS	穴加工および穴形状精度の測定	甲木昭雄（九州大）	穴加工，ドリル，穴精度
B	5	OS	エンドミル加工技術	松村 隆（東京電機大），水垣善夫（九州工大），岩部洋育（新潟大），安斎正博（理化学研）	エンドミル加工，切削機構，切削性能，切削シミュレーション
B	6	OS	超精密マイクロ機械加工	森脇俊道（神戸大），竹内芳美（大阪大），社本英二（名古屋大）	超精密加工，微細加工，超精密工作機械
B	7	OS	エコマシニング技術	中村 隆（名古屋工大），鈴木康夫（静岡大）	エコマシニング，環境対応生産，環境負荷低減技術
B	8	OS	金型加工技術	鈴木 裕（九州工大）	高速高精度加工，新加工技術，金型加工技術，高硬度材加工
B	9	OS	超音波振動を援用した加工技術	鬼鞍宏猷（九州大）	超音波振動切削，超音波振動研削，超音波振動研磨
B	10	OS	研削現象とその機構	奥山繁樹（防衛大），大橋一仁（岡山大）	研削現象，研削機構，加工計測，研削シミュレーション
B	11	OS	機械加工における状態監視と制御	近藤英二（鹿児島大），川合忠雄（大阪市立大），佐藤昌彦（鳥取大）	加工状態監視，研削加工モニタリング，制御
B	12	OS	超砥粒ホイールとその使用技術	呉 勇波（秋田県立大），福西利夫（アライドマテリアル），立花 亨（ミクロン精密）	超砥粒ホイール，ツルレーン/ドレッシング，研削，研磨
B	13	OS	cBN 研削技術の新展開	市田良夫（宇都宮大）	cBN 砥粒，cBN ホイール，研削性能，研削機構
B	14	OS	曲面・微細形状・機能性材料の超精密加工と計測	鈴木浩文（神戸大学），山形 豊（理化学研），関 紀旺（東北大），守安 精（理化学研）	曲面・微細加工，機能性材料，超精密加工，超精密計測
B	15	OS	ナノ表面研削/ELID 研削	大森 整（理化学研），伊藤伸英（茨城大），林 偉民（理化学研），片平和俊（理化学研）	ナノ表面，鏡面研削，ELID 研削
B	16	OS	超平滑機械加工	安井平司（熊本大）	超平滑，切削，研削，研磨
B	17	OS	切断加工	諏訪部仁（金沢工大），水野雅裕（岩手大）	切断，スライシング，ダイシング，割断
B	18	OS	砥粒加工の新展開	榎本俊之（大阪大），北嶋弘一（関西大），谷泰弘（立命館大）	ポリシング・ラッピング，固定砥粒研削加工，超精密研削加工，メカノケミカル研削加工，噴射加工

分類	コード	OS/一般	セッションテーマ	オーガナイザー	キーワード
B	19	OS	複合研磨	山口ひとみ(宇都宮大), 進村武男(宇都宮大)	磁場・電場援用研磨(加工)
B	20	OS	プラナリゼーションCMPとその応用	土肥俊郎(埼玉大), 木下正治(ニッタ・ハース), 池野順一(埼玉大)	CMP, プラナリゼーション, 超精密研磨, スラリー, 半導体材料
B	21	OS	電気エネルギー応用加工	武沢英樹(工学院大), 早川伸哉(名古屋工大)	放電加工, 電解加工, レーザ加工
B	22	OS	レーザ加工	伊藤義郎(長岡技科大), 宇野義幸(岡山大)	レーザ加工, レーザ, 微細加工, 材料加工
B	23	OS	超精密物理化学加工	山内和人(大阪大), 山村和也(大阪大), 後藤英和(大阪大), 佐野泰久(大阪大)	超精密加工, 物理化学加工, 特殊加工
B	24	OS	三次元造形	中本 剛(千葉大)	三次元造形
B	25	OS	マイクロ・ナノ加工とその応用	諸貫信行(首都大学東京), 森田 昇(富山大), 梅原徳次(名古屋大), 池野順一(埼玉大)	微細加工, 超精密加工, 表面機能とその評価, トライボロジー
B	26	OS	機能性薄膜	安武 潔(大阪大), 垣内弘章(大阪大), 大竹尚登(名古屋大)	機能性薄膜
B	27	OS	表面トポグラフィー	笹島和幸(東京工大)	表面トポグラフィー
B	28	OS	接触・表面	畑沢鉄三(宇都宮大), 川口尊久(宇都宮大)	摩擦, 接触, 計測, 観察
B	29	OS	ナノ・マイクロ加工シミュレーション	稲村豊四郎(名古屋工大), 島田尚一(大阪電通大)	加工プロセスのシミュレーション
B	99	一般	加工技術・材料一般		
C	1	OS	精密・超精密位置決め	佐藤海二(東京工大), 大橋康二(ケーエスエス), 白石昌武(茨城大)	位置決め, 制御, 機構, センサ
C	2	OS	転がり機械要素	下田博一(明治大), 清水茂夫(明治大), 野口昭治(東京理科大)	転がり機械要素, 転がり接触, 転がり疲れ, 転がり軸受, ボールねじ, ボールガイド, 信頼性
C	3	OS	圧電アクチュエータとその応用デバイス	古谷克司(豊田工大), 岩附信行(東京工大)	圧電アクチュエータ, 位置決め, 機構, 制御
C	4	OS	マイクロ/ナノシステム	堀江三喜男(東京工大), 大平文和(香川大), 伊藤高廣(桐蔭横浜大), 中里裕一(日本工大)	マイクロ/ナノシステム, マイクロ/ナノマシン, マイクロ/ナノメカニズム, MEMS/NEMS, MOEMS/NEOMS
C	5	OS	MEMS 商業化技術	前田龍太郎(産総研), 伊藤寿浩(東京大), 内海裕一(兵庫県立大), 日暮栄治(東京大)	MEMS デバイス
C	6	OS	マイクロ生産機械システム	山中 将(東北大), 三井公之(慶應大), 岡崎祐一(産総研)	マイクロ工作機械, マイクロファクトリー, マイクロ組立
C	7	OS	スマートエンジニアリングシステムの設計・応用	古川正志(北海道大), 青村 茂(首都大学東京), 林 朗弘(九州工大)	群知能, 知能機械, 進化と学習, 自律分散
C	8	OS	ロボティクス	青柳誠司(関西大), 太田 順(東京大), 関啓明(金沢大)	ロボティクス, メカトロニクス, センサ, アクチュエータ
C	9	OS	プラスチック歯車	高橋秀雄(木更津高専), 上田昭夫(アムテック), 亀田英一郎(岩手大)	機械要素, プラスチック, 歯車
C	99	一般	メカトロニクス・知的システム一般		
D	1	OS	メカノフォトニクス	吉澤 徹(埼玉医大), 新井泰彦(関西大), 野村 俊(富山県立大), 大谷幸利(農工大)	光応用技術
D	2	OS	表面ナノ計測・ナノ構造	遠藤勝義(大阪大), 桑原裕司(大阪大), 押鐘 寧(大阪大), 有馬健太(大阪大)	ナノファブリケーション, ナノストラクチャー, プローブ顕微鏡
D	3	OS	知的精密計測	高増 潔(東京大), 笹島和幸(東京工大), 高谷裕浩(大阪大), 高 偉(東北大)	知的計測
D	4	OS	画像応用と知能化システム	村上俊之(慶應大), 角田興俊(東京電機大)	画像処理と知能化
D	99	一般	計測・品質管理一般		
E	1	OS	医用・人間工学	太田裕治(お茶の水女子大), 佐久間一郎(東京大)	医用機器, 福祉機器, 人間共存型機器, 生活支援機器
E	99	一般	医用・福祉工学一般		
F	1	OS	生産原論	河西敏雄(東京電機大), 伊藤昌樹(関東職能開発大), 池野順一(埼玉大)	技術者倫理, 生産哲学, モノづくり, 技術史, 工学教育, 技能伝承
F	2	OS	工学教育	横田和隆(宇都宮大)	技術者教育, 創造性教育, キャリア教育, 技能育成
F	99	一般	技術史・教育一般		
G	99	一般	新領域, その他		

12. 講演発表に関するお願いと注意

- 1) 同一講演者が同一テーマ種別で3件以上の講演はご遠慮下さい。
- 2) 同一題目で3件以上の講演はご遠慮下さい。
- 3) 講演で使用可能な機器は OHP (透明 OHP シート)・プロジェクタです。
本大会ではビデオデッキは会場に設置しておりません。
<プロジェクタ使用希望の方へ>
パソコンは各自でご持参下さい。設定・調整は各講演のセッション開始前をお願いします。また予期せぬトラブルに備えて OHP 原稿 (紙媒体・透明シート不可) を用意されることをお勧めします。パソコン不良に伴う講演トラブルについては、講演者の責任で対処していただくようお願いいたします。
- 4) 講演申込時の題目・講演者 (登壇者) の変更は原則として認めません。
- 5) 講演のキャンセルは原則として認めません。講演を申込みれた場合は、必ず講演論文を提出し発表を行っていただきます。
登壇者が病気や事故等のやむを得ない理由で発表できない場合は、連名者が代わりに発表するものとします。この点については、講演申込の前に、講演申込者から連名者に必ずご確認下さい。

13. ベストプレゼンテーション賞の授賞について

特に優れた講演発表について「ベストプレゼンテーション賞」を大会実行委員長より講演者にお出しします。各セッションの座長が審査しますが、選考基準は発表技術を中心とするものです。受賞者には大会終了後、表彰状をお送りいたします。

14. 見学会について

講演会前日の9月19日(火)に見学会を行います。見学先は「ツインリンクもてぎ」です。歴史的な自動二輪車、四輪者、レーシングマシン、ASIMO を見学することができます。

15. 宿泊について

学会として宿泊のお世話は致しませんが、会員の皆様の便宜を図るため近畿日本ツーリスト(株)宇都宮支店にその取扱いを委託いたしました。利用される方はインターネットの同社のホームページでお申込み下さい。なお、本件に関するトラブルについては、学会および実行委員会は責任を負わないことをご了承下さい。

<http://www.knt.co.jp/ec/2006/jspe2006/> (近畿日本ツーリストホームページ)

申込み、問合せ先：近畿日本ツーリスト(株)宇都宮支店

「精密工学会」担当 山田・山崎・長谷川・大塚

電話：028・633・2151，FAX：028・638・5576